



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの全面発達を保障する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

ふしぎ

金子みすず

わたしはふしぎでたまらない

黒い雲からふる雨が

銀にひかっていることが

わたしはふしぎでたまらない

青いくわの葉たべている

かいこが白くなることが。

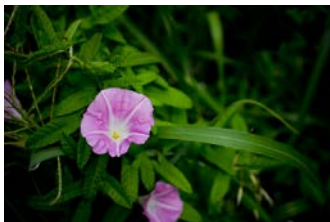
わたしはふしぎでたまらない

だれもいじらぬ夕顔が

わたしはふしぎでたまらない

だれにきいてもわらってて

あたりまえだということが。



それぞれの夏休みが過ぎて、子ども達に会うとぐっと成長したように見えます。

先日台風 10 号の到来で、父母の方には、送迎をどうしようか心配なこともあったと思いますが、交通事情の乱れもなく、いつも通りの送迎でほっとしました。当日出勤の際、玄関であひる組のG君と会いました。第一声が「トイレでウンチでたー」と。「気持ちよかったのね」と話し、お母さんが「今日初めてです。」とお母さんもニコニコ顔でした。大人にとってはあたりまえのことが、子どもは行為一つ一つ獲得することで成長していきます。できたことの喜びを言葉で表現する姿に私も嬉しかったです。

夏休みにバスに乗っていたときの事です。後方に乗っていた3歳くらいの女の子が、「どうして青い所(座いす)にはだれもないの?と父親に訪ねていました。「あそこは、お年寄りや体の弱い人が座るところだよ」と。ゆっくりと丁寧にこどもの質問に答えていました。2,3歳になると子どもは「どうして?」とよく質問します。その質問に大人が応えることで知識を広げたり、会話の中からさらに興味が膨らむことがよくあります。子どもがその時期に獲得することで力になること、改めて丁寧にコミュニケーションのあり方を考えさせられました。

9月の予定

9月	7日(水)	引き取り訓練	減災アドバイザーの講演 16:30～	家庭で揃えたい備蓄品の展示
	8日(月)	健康診断		
	15日(木)	身体測定		
	28日(水)	体験保育		
	29日(木)	健康診断		



お知らせ

*9月の引き取り訓練について

引き取り訓練を9月7日(水)に予定しています。訓練は、いつものお迎え時間の中で引き渡しの確認をします。

昨年、好評でした減災アドバイザーの菊池顕太郎氏による防災の話と、まずは備えたい備蓄品の展示を行います。お時間がありましたら、お立ちよりください。(16:30～18:30頃)

夏休みの期間、保育園にはたくさんの職場体験の方が来てくださいました。

(世田谷区では、ボランティアセンターを通して夏休みの期間にボランティアをしたい人ときてほしい事業所を繋げて

くれる「夏ボラ」を毎年取り組んでいます。今年も夏ボラを通して中学生、高校生、大学生がきてくれました)

今年も小学校の先生が研修としていらっしゃいました。3日間、0歳児から幼児までみていただきました。